



長年の功績をたたえて

グリーンカーテン菊陽が環境大臣表彰受賞

毎年6月の環境月間に合わせて実施される地域環境保全功労者などに対する表彰式典で、グリーン(ゴーヤー)カーテン菊陽が環境大臣表彰を受賞しました。

同団体が長年続けてきた緑のカーテン講座や公共施設へのグリーンカーテン設置、苗の配布などの活動の功績が認められ、今回の受賞となりました。

代表の紫藤英二さん(南方)は「受賞できたのは、会員だけでなく関係する皆さんのおかげです。今後も活動を続けていきます」と意欲を見せました。



グリーン(ゴーヤー)カーテン菊陽の皆さん

地域の犯罪予防に貢献

町更生保護女性会が日本更生保護女性連盟表彰

菊陽町更生保護女性会と会長の村上緑さん(光団地)に6月7日、日本更生保護女性連盟から表彰状が贈呈されました。

同会は会員約50人で、過ちを犯した人の援護と地域の犯罪予防のために活動しており、今回の表彰はその功績が認められたものです。会長の村上さんは、「長年に渡り更生保護活動に携わった皆さんの活動が評価されたものと思います。会員一同、気持ちを新たに活動に励みます」と話しました。



菊陽町更生保護女性会の皆さん

農業への理解を深める 田んぼの学校 in 白川中流域

田んぼの学校 in 白川中流域を、6月24日に町内の水田で実施しました。町内外から100人以上が参加し、地元農家の皆さんに教わりながら丁寧に苗を植え付けました。田植えの後は、東海大学の市川勉教授から、水田から地下水が作られる仕組みの説明を受けて、実際にその仕組みが活用されている農業用水路「鼻ぐり井手」を見学しました。参加者は「とても楽しかった。秋の稲刈りもぜひ参加したい」と笑顔で話しました。



教わりながら丁寧に苗を植え付ける参加者

交通ルールを守ろう 大津地区交通安全子ども自転車大会

大津地区交通安全子ども自転車大会が6月17日、本田技研工業(株)熊本製作所体育館で開催されました。大会には、大津警察署管内の小学校5校から7チーム計28人が参加し、本町からは菊陽南小学校が出場。幅30センチの通路やスラローム走行などが待ち受ける難関コースがある実技や学科試験で競いました。惜しくも入賞とはなりませんでした。大会を通して交通ルールを守る大切さを学びました。



大会で健闘した菊陽南小学校チーム

史上48人目の偉業達成!

中日ドラゴンズ 荒木雅博選手2000本安打達成

本町出身でプロ野球中日ドラゴンズに所属している荒木雅博選手が6月3日、ナゴヤドームで行われた楽天イーグルス戦で2000本安打を達成しました。

この記録は日本プロ野球史上48人目で、熊本県内出身者としては5人目、本町出身者では初の偉業となります。後藤三雄町長は「この大記録を達成した選手が、菊陽町から誕生したことを大変喜ばしく思います。これからもさらなる活躍を心から期待しています」とお祝いのコメントを発表しました。

【荒木雅博選手プロフィール】

1977年9月13日生まれ(39歳)、大堀木出身。右投げ右打ちの二塁手。菊陽中部小学校、菊陽中学校から熊本工業高校に進学し、甲子園に2回出場(94年春、95年春)。1995年に中日ドラゴンズからドラフト1位指名を受けて入団し、現在に至る。2007年には盗塁王のタイトルを獲得したほか、これまでにベストナイン3回、ゴールデングラブ賞を6回受賞し、2008年には北京オリンピックにも出場。



1 花束と記念ボードを手にファンへの声援に応える荒木選手 2 2000本安打を達成した荒木選手 3 役場庁舎に掲げられたお祝いの懸垂幕

地域の力で社会を明るく

「明るく住みよい社会をめざす」青少年のつどい

「明るく住みよい社会をめざす」青少年のつどいを7月1日、図書館ホールで開催しました。関係団体や町民など約400人が参加し、盛大に実施しました。この大会は、犯罪のない安全で安心な地域社会を築く「社会を明るくする運動推進大会」と、青少年の健全育成を目指す「青少年のつどい」との合同開催です。大会は、菊陽中部小学校合唱部のオーブニングセレモニーで開幕。社会を明るくする運動の啓発ビデオ上映では、罪を犯した人の立ち直りを地域で支える取り組みが紹介されました。その後、小中学



生が「私の夢と地域との関わり」をテーマに将来の進路や地域への感謝、町への思いを語りました。記念講演では、小規模住居型児童養育事業所「宮津ファミリーホーム」養育者の宮津美光さんが「子どもたちは地域の中で育つ!」5人の息子、そして里子たちに学んだこと」と題し「人と人とのつながりそのものが、子どもたちの居場所です」と講演しました。参加者は大会を通して、家族や地域で「支え合う心」の大切さについて改めて理解を深めました。

1 菊陽中部小学校合唱部が美しいハーモニーを奏でました 2 「地域ぐるみで子育てをすることが大切」と話す宮津美光さん 3 スポーツを通じて感じたことを発表する武蔵ヶ丘中学校の大塚裕太さん



大事な人の健康を祈って

父の日に牛乳を贈ろう

町の酪農家が組合員となる熊本市酪農農業協同組合婦人部の吉川恵子部長と古田朱実副部長が6月16日、後藤三雄町長と上川幸俊教育長に牛乳を贈呈しました。これは、牛乳が「ちち」と呼ばれることから、健康祈願と感謝を込めた父の日の定番ギフトとして定着させるために、展開されているキャンペーンの一つ。吉川部長は「牛乳を飲むとよく眠れますよ」と笑顔で手渡しました。来年の父の日には、日頃の感謝の気持ちを込めて牛乳を贈りませんか。



牛乳を贈呈した吉川恵子部長(左)と古田朱実副部長(右)

県民体育祭を目指して

第68回菊池郡市民体育祭

第68回菊池郡市民体育祭が、5月13日から6月18日まで菊池郡市内の各会場で開催されました。

本町は、グラウンドゴルフ(女子)、ゲートボール(男子)、軟式野球、ソフトテニスで見事優勝しました。菊池郡市代表の選手たちは、9月に人吉球磨地区で開催される第72回熊本県民体育祭に出場します。

【優勝】グラウンドゴルフ(女子)、ゲートボール(男子)、軟式野球、ソフトテニス 【準優勝】卓球、サッカー、バドミントン(男子)、ソフトボール(女子)



熱戦を繰り広げたグラウンドゴルフ(女子)

無病息災を祈って

大原阿蘇神社「茅の輪くぐり」

半年間のけがれをはらい、心身を清めるための神事「大はらい式」が6月30日、大原阿蘇神社(新町)で行われました。

神事には、新町、南方、中尾、古閑原、入道水、柳水、駅前、馬場地区の8地区の住民ら約40人が参加。式の後、参加者はカヤで作られた直径2.5mの輪をくぐって、年末までの無病息災を祈りました。

参加者の一人は「これから暑くなるので、体調には特に気を付けて過ごしたい」と話しました。



茅の輪をくぐる参加者たち

米作りを学ぶ

菊陽中部小学校 米作り体験学習

菊陽中部小学校の米作り体験学習が、6月29日に町内の水田で実施されました。

参加したのは、5年生の児童約140人。地元の農家と熊本大学の学生ボランティアが、子どもたちに田植えの方法を指導しながら、全員で協力して約800平方mの水田に苗を植え付けました。

参加した児童たちは、はだしで田んぼに入る感触に歓声を上げながら、米作りについて楽しく学びました。なお、秋には収穫体験も予定されています。



収穫を目指して丁寧に植え付けました